平成 25 年６月４日

各　　位

会　社　名　東邦ホールディングス株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　濱 田 矩 男
（コード番号 8129 東証第一部）
問 合 せ 先　執行役員財務部長　荻 野　　守
（電話　03－4330－3735）

処分価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

平成25年５月27日開催の当社取締役会において決議いたしました自己株式の処分及び当社株式の売出しに関し、処分価格及び売出価格等が下記のとおり決定されましたので、お知らせいたします。

記

１．公募による自己株式の処分（一般募集）

（１）処分価格（募集価格）	１株につき	1,579 円
（２）処 分 価 格 の 総 額		7,895,000,000 円
（３）払　込　金　額	１株につき	1,513.88 円
（４）払 込 金 額 の 総 額		7,569,400,000 円
（５）申　込　期　間		平成 25 年６月５日(水)～平成 25 年６月６日(木)
（６）払　込　期　日		平成 25 年６月 11 日(火)

（注）引受人は払込金額で買取引受けを行い、処分価格（募集価格）で募集を行います。

２．株式売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

（１）売　出　株　式　数		750,000 株
（２）売　出　価　格	１株につき	1,579 円
（３）売 出 価 格 の 総 額		1,184,250,000 円
（４）申　込　期　間		平成 25 年６月５日(水)～平成 25 年６月６日(木)
（５）受　渡　期　日		平成 25 年６月 12 日(水)

３．第三者割当による自己株式の処分

（１）払　込　金　額	１株につき	1,513.88 円
（２）払 込 金 額 の 総 額		（上限）378,470,000 円
（３）申込期間（申込期日）		平成 25 年６月 25 日(火)
（４）払　込　期　日		平成 25 年６月 26 日(水)

ご注意：この文書は、当社の自己株式の処分及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

＜ご 参 考＞

１．処分価格（募集価格）及び売出価格の算定

（１）算定基準日及びその価格	平成 25 年６月４日(火)	1,628 円
（２）ディスカウント率		3.01％

２．グリーンシューオプションの行使期間

平成 25 年６月 12 日(水)から平成 25 年６月 24 日(月)まで

３．シンジケートカバー取引期間

平成 25 年６月７日(金)から平成 25 年６月 19 日(水)まで

４．今回の調達資金の使途

今回の一般募集及び本件第三者割当による手取概算額合計上限 7,932,870,000 円については、平成 28 年３月末までに 6,600 百万円を設備投資資金に、平成 28 年３月末までに 1,300 百万円を子会社への投融資資金に、残額については平成 26 年３月末までに返済期限を迎える金融機関からの借入金の返済資金に充当する予定であります。

設備投資資金は、5,000 百万円を東北エリアへの商品供給を担う新物流センターの建設に、1,000 百万円を営業拠点の集約化と再整備のための資金の一部に、300 百万円を物流センターの改修整備に、300 百万円を医師及び薬剤師の開業、開局支援用ショールームの増設に充当する予定であります。

投融資資金は、当社子会社である東邦薬品株式会社に 600 百万円を貸付け、当該子会社において、顧客支援用システムの開発、コールセンターのシステム更新及び人事関係のワークフローシステム更新等に充当する予定であります。また、当社子会社であるファーマクラスター株式会社に 500 百万円を貸付け、当該子会社において、営業支援用システムの開発及び調剤薬局事業の業務集約化のためのシステムの開発等に充当する予定であります。更に、当社子会社であるオーファントラストジャパン株式会社に 200 百万円を出資し、当該子会社において、稀少疾病用医薬品の情報収集のための拠点の設置費用等に充当する予定であります。

なお、設備計画の内容については、平成 25 年５月 27 日に公表いたしました「自己株式の処分及び株式売出しに関するお知らせ」をご参照下さい。

以　上

ご注意:この文書は、当社の自己株式の処分及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。